

平成28年度		事務事業評価表 A (平成27年度 の実績評価)						記入年月日	
事務事業名		駅前駐車場管理運営事業				事業区分		担当	
政策体系上の位置付け						新規/継続	継続	事務事業No.	040501000771
政 総合計画の施策名		0405 住環境の整備と景観の形成				単独/補助	単独	所属課	060201
策	政策名	04 快適で清潔のある生活環境づくり				主要事業	対象外	都市整備課	
	施策名	05 住環境の整備と景観の形成				未来PJ事業	対象外	グループ	整備・管理G
基本事業名		01 住生活環境の整備				合併建設設計画事業	対象外		
財務会計上の位置付け		事業期間							
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計	単年度繰返し	(年度~)
	01	08	04	03	01	00	駐車場事業	➡	期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入
法令根拠		桜川市営駐車場及び自転車置場の設置及び管理に関する条例							

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要

①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
乗用車の駐車場は2ヶ所(岩瀬駅前、大和駅前)、駐輪場は3か所(岩瀬駅前、大和駅前、羽黒駅前)がある。		機械ゲート施設に関する契約事務の遂行。	
駐車場は定期使用と一時使用になって有料になっている。(岩瀬駅前は定期使用35台、一時使用7台。大和駅前は定期使用90台、一時使用18台)		月極め駐車利用者の契約に関する事務。	
定期使用的利用者には、利用票を交付し駐車時に見える場所に掲示してもらうようにしている。		施設の維持管理が適切に行われているか隨時チェックするとともに、料金回収は、大和駅前が週1回、岩瀬駅前については毎日実施する。	
定期使用的利用者には、利用票を交付し駐車時に見える場所に掲示してもらうようにしている。		駐輪場は、年1回、10月に放置自転車の一掃作業を実施する。	
岩瀬駅前駐車場の一時使用については、料金を封筒に入れ料金箱へ投函してもらい、毎日職員が回収を行っている。大和駅前駐車場については平成23年10月に機械ゲートを設置したので、料金回収を金曜日のみとした。なお、大和駅前駐車場の敷地は市が2,602m ² を借地している。		駐輪場は、3駅前にあり10月に放置自転車の一掃作業を実施し駐輪スペースの確保を図っている。	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標・指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)		④活動指標 (活動量を表す指標)		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
手段	機械ゲート施設に関する契約事務。月極め駐車の契約に関する事務。施設の維持管理が適切かどうかチェックし、料金回収は大和駅前が週1回、岩瀬駅前は毎日実施する。駐輪場は10月に放置自転車の一掃作業を実施する。	駐車場の定期利用の台数		台	1,047.00	1,073.00	1,100.00	1,130.00	1,150.00	
		駐車場の一時利用の台数		台	7,465.00	6,899.00	7,000.00	7,100.00	7,200.00	
		放置自転車の処分台数		台	35.00	56.00	50.00	45.00	40.00	
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)		⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
駐車場、駐輪場を利用する市民		桜川市の人口		人	43,190.00	42,444.00	42,048.00	41,652.00	41,256.00	
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)		⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
意図		JR水戸線を年に数回以上利用している市民の割合		%	40.80	42.70	45.00	47.00	50.00	
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量(事業費)の推移		26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定 総投入量
投	財	国庫支出金 千円	0	0	0	0	0
事	源	県支払金 千円	0	0	0	0	0
業	内	地方債 千円	0	0	0	0	0
費	訳	使用料・手数料 千円	0	0	0	0	0
		その他 千円	3,740	3,913	3,277	3,277	3,277
		一般財源 千円	0	0	0	0	0
		事業費計(A) 千円	3,740	3,913	3,277	3,277	3,277
人	正規職員従事人数	人	3,00人	3,00人	3,00人	3,00人	3,00人
件	述べ業務時間	時間	1,340.00	1,350.00	1,345.00	1,345.00	1,345.00
費	人件費計(B) 千円	千円	3,887	3,916	3,902	3,902	3,902
	トータルコスト(A)+(B) 千円	千円	7,627	7,829	7,179	7,179	7,179

		27年度事業費 実績(千円)		28年度事業費 予算(千円)			
事	業	11 需用費	636	11 需用費	868		
費	の	12 役務費	13	12 役務費	17		
内	訳	13 委託料	1,102	13 委託料	1,311		
		14 使用料及び賃借料	2,162	14 使用料及び賃借料	1,081		
		合 計	3,913	合 計	3,277		

(4) 当該年度の実施内容		28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する				
・主要事業				
・市長マニフェスト	➡			
・未来PJ事業				
・合併建設設計画事業				

事務事業名	駅前駐車場管理運営事業	事務事業No.	40501000771	所属課	都市整備課
【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）					
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
岩瀬駅前駐車場は、平成18年度岩瀬駅前広場整備事業により駐輪・駐車場が整備されたものである。整備後は月極利用のみ駐車場として管理運営を開始したが、日極利用の要望が多いことから19年度より月極及び日極の管理運営事務とした。駅前広場整備事業により駐車場が確保され、利用者の利便性が図られた。大和駅前駐車場は、砂利敷きの駐車場であったため、市民や鉄道利用者から要望があり舗装をした。また、機械ゲートの導入により駐車場利用者の利便性がはかられ、環境的にもよくなっている。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
鉄道利用者より駐車場だけではなく、駅前広場等の整備についても要望が寄せられている。また、駅前駐輪場の駐輪マナーが悪いため、マナー等の指導を実施の要望もある。					
灌水設備が無いことから春～秋への花の管理がハードであると思われる。					
卒業生の置き去り自転車、新入生の自転車であふれかえる時期には、放置自転車の撤去を実施されたい。					
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的な内容					
		H23年度に岩瀬広場に灌水施設が整備された。 毎年10月に自転車の撤去作業を実施			

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 駅前駐車場・駐輪場の整備は、市民や鉄道利用者の住環境の整備になり政策と結びついている。
有効性	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 公共交通である鉄道の利用者や市民が安心して利用するために、市で管理するのは妥当である。
効率性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 定期使用駐車スペースは空きがあるため、利用者の増加を図ることができる。
公平性	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 駅前駐車場は、市の各玄関口にあたることからきれいに清掃管理の必要であるため、廃止休止はできない。
⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性がありますか？（市以外の取り組みも含む））	（他に手段がある場合）➡ 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業は特になし。
⑥事業費・人件費の削除余地（成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）	駅前駐車場は、市の各玄関口にあたることからきれいに清掃管理の必要であるため、削減余地がないが、岩瀬駅前駐車場にも機械ゲートを導入すれば、毎日行っている料金回収が週1回に削減できるので、ほかの施設の管理を手厚くできるようになる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある
⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）	駅前駐車場は、多くの市民が利用する施設の管理事業であり、公正公平である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	安全面での注意を怠ることなく管理を行っていく必要性がある。また、歳入増加のためにPR等を行い、空いている駐車枠の利用促進させるための方策が必要である。 岩瀬駅前駐車場にも機械ゲートを導入し、利用者の利便を図るとともに料金回収の回数を減らす。																							
(3) 今後の事業の方向性																								
□ 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 繼続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 □ 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 連携ができる </div>																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																								
機械ゲートの導入にあたり、空きスペースをなくす対策と導入予算の確保																								
(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成 果</th> <th>向 上</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維 持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低 下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成 果	向 上	○			維 持				低 下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成 果	向 上	○																						
	維 持																							
	低 下																							
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果																								
コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価	
B: 繼続（現状維持） B: 繼続（改革改善を行う）	C: 終了、廃止、休止 D: 2次評価へ提出 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin-left: 20px; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; left: 0;">確認欄</div> </div>